

平成28年度 厚生労働科学研究費補助金の公募状況について

1. 公募の課題及び予算額について

1次公募

研究事業	予定課題数(件)	予算額(千円)
I 行政施策研究分野		
1. 行政政策研究事業	21	182,000
II 疾病・生涯対策研究分野		
1. 成育疾病克服等次世代成育基盤研究事業	6	59,500
2. がん対策推進総合研究事業	1	10,000
3. 生活習慣病・難治性疾患克服総合研究事業	67	212,000
4. 長寿・障害総合研究事業	16	252,500
5. 感染症対策総合研究事業	9	225,000
III 健康安全確保総合研究分野		
1. 地域医療基盤開発推進研究事業	20	80,700
2. 労働安全衛生総合研究事業	8	37,000
3. 食品医薬品等リスク分析研究事業	15	133,500
4. 健康安全・危機管理対策総合研究事業	10	80,100
合計	173	1,272,300

2次公募(案)

予定課題数(件)	予算額(千円)
0	0
0	0
0	0
1	5,000
3	17,000
3	30,000
3	14,600
1	4,000
2	7,500
0	0
13	78,100

2. 公募期間について

1次公募期間 平成27年12月22日～平成28年1月28日

2次公募期間 平成28年3月11日～平成28年4月20日(予定)

※1次及び2次公募は本来平成28年度予算が成立した後に行うべきものですが、できるだけ早く研究費補助金を交付するために、予算成立前に行うこととしているものです。このため予算の成立状況によっては、公募で示した新規採択予定課題数や予算額を下回る場合等があります。

平成28年度 厚生労働科学研究費補助金 2次公募課題詳細一覧

研究事業名	研究課題	求められる主な成果	予算(千円)	課題数	研究期間(年)
女性の健康の包括的支援政策研究事業	女性の健康における社会的決定要因と将来的な健康状態の予測に関する研究	女性の健康に影響を与える社会的決定要因とそのエビデンスレベルを示す資料。男女間及び女性内の世代間の共通性と差異について、またその日本の特徴についても考察すること。女性の健康に影響を与える社会決定要因に関する既存の文献のレビュー。女性の健康増進施策の好事例の調査。女性の健康問題の予測と女性の健康増進のために必要な対策の考察。	4,000～5,000	1	1
障害者政策総合研究事業	発達障害者への支援を緊急時(犯罪の被害や加害、災害など)に関係機関が連携して適切な対応を行うためのモデル開発に関する研究	①本課題に関する先行研究や国内外の実践事例の調査結果をまとめたもの。 ②本研究のモデルの開発手続き、結果をまとめたもの。 ③①、②を反映した研修テキスト案。	3,000	1	1
	意思疎通が困難な者に対する情報保障の効果的な支援手法に関する研究	各種障害や難病といった障害種別ごとに求められる支援手法 支援手法の妥当性及び効果等を示す資料についてまとめたもの	5,000～7,000	2	2
新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業	成人の侵襲性細菌感染症サーベイランスの構築に関する研究	感染症法に基づき全数を把握するための医師の届出対象疾患となっている成人の侵襲性細菌感染症(侵襲性肺炎球菌、侵襲性インフルエンザ菌、侵襲性髄膜炎菌、劇症型溶血性レンサ球菌等)について、サーベイランス体制を構築して疾病及び病原体に関する詳細な評価等を行う。	15,000	1	3
	国内の病原体サーベイランスに資する機能的なラボネットワークの強化に関する研究	各種病原体のうち、特にカルバペネム耐性腸内細菌科細菌等について、サーベイランス検査の精度管理、診断検査法の構築、改良・マニュアル作成、研修会の開催等を通じて、正確な病原体診断の実施を行い、病原体診断能力を維持・向上する。あらゆる病原体を想定し、危機的感染症に備える体制を整備する。対象病原体は、公衆衛生上問題となる蓋然性の評価を行い、地方衛生研究所のニーズを把握し選定する。	10,000	1	3
	エンテロウイルス等感染症に係る急性弛緩性麻痺等の神経疾患の原因究明とその予後に関する疫学研究	エンテロウイルスD68との関連が示唆されている急性弛緩性麻痺について、適切な文献を収集、検査方法を確立、症例を定義する等して、その診療のガイドラインを定め、診療の質の向上を図るとともに、原因究明を行う。対象症例に対して、我が国における実態把握を行う。	5,000	1	3
地域医療基盤開発推進研究事業	歯科医師の養成及び評価に関する総合的研究	臨床研修施設、指導歯科医、研修プログラム(研修内容、症例数、実施体制等)の評価・検討及び望ましい研修実施体制、到達目標等について検討。指導歯科医講習会やプログラム責任者講習会のカリキュラムの見直し、受講体制等について検討。歯科医師国家試験や歯科医師の生涯研修等に関する内容。	1,400～1,600	1	2
	看護師の特定行為に係る研修制度の普及等に関する研究	特定行為研修の指導者の役割等に関する調査を踏まえ、看護師の特定行為に係る実習等の指導者講習会の標準的プログラムの開発を行う。また、手順書が、医療安全の観点を踏まえつつ医療現場において円滑に普及されるよう、手順書の医療現場での作成・検証等の実態等についての調査を踏まえ、手順書の作成及び検証方法等に関するヒント集を作成する。これらについては、関係団体及び医療機関等に広く周知し普及を図るとともに、審議会等における特定行為研修制度の検討の基礎資料としても活用する。	3,000	1	1
	臨床効果データベースを効率的に構築・運用する方法等に関する研究	各データベース間でのデータの共有のために必要なデータ様式の標準化や、データベースへの入力の負荷を軽減するための電子カルテ等を活用した運用方法等の標準化、及びその他必要な手法の検討・開発及び試行など、臨床効果データベースを効率的に構築・運用するための方法論の整理を行う。	10,000	1	1
労働安全衛生総合研究事業	経済情勢等が労働災害発生動向に及ぼす影響等に関する研究	経済情勢と労働災害発生動向との関係把握に関する解析研究結果。職場における労働災害防止対策が経済情勢により受けける影響に関する事例の収集。(労働災害の統計や事例については、当省から提供する)効果的な労働災害防止対策についての提言。	2,000～4,000	1	3
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業	医薬品等の広告監視の適正化を図るための研究	国及び都道府県等における広告監視規制、具体的な違反事例等の調査。自主ガイドラインの調査、及び当該ガイドラインと国等の広告監視規制との整合性の確認。医薬品等ごとの特性、販売促進の手法等の広告実態に応じた、国及び都道府県等の行政機関による広告監視に関する判断基準(案)の策定	2,500	1	3
	規制薬物の分析と鑑別等に関する研究	新たに規制された乱用薬物の分析法の迅速な開発。使用罪に対応するため、それらの代謝物の解析。乱用される植物について、成分分析、遺伝子解析による鑑別法の開発	5,000	1	3

78,100 13